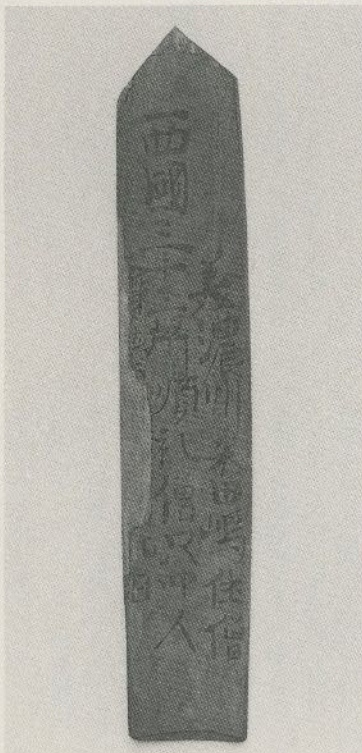


仮称

文化の森 準備だより ⑭

ただいま準備中! part2

博物館開館に向けて、展示の準備作業が現在なお進められています。実物資料以外で多くの人に紹介したいものについては、複製の製作が行われます。今回紹介するのがそのうちの一部です。



◀鴨田遺跡出土巡礼札

滋賀県長浜市にある鴨田遺跡から、室町時代の西国三十三所巡礼時、お堂に奉納された木製巡礼札が出土しました。そこには墨書で、「美濃国米田嶋」の地名が見られます。これは現在の下米田町付近に比定でき、そこから巡礼の旅に出た僧侶たちがいたことがわかります。



▶尾崎遺跡出土ヤリガンナ

(仮)文化の森が建設される尾崎遺跡から、「ヤリガンナ」が出土しました。これは、現代の「カンナ」と同じ役割で使用していた大工道具です。実際に使用している風景を描いた絵巻や現代に残るものを参考にしながら、出土品と同じ形、大きさを復元しました。鋭い切れ味が、時を隔ててよみがえりました。

市民ミュージアム建設のため、現在いろいろな資料を集めています。文化課（文化会館内／■内四〇八）まで情報をお寄せください。

- 明治時代の百人一首など四
点
（片桐弘子さん／新池町）
- 大正時代のマクラなど三点
（松井キヨ子さん／古井町）
- 蓄音機など五点
（齊藤基生さん／多治見市）
- 屋外用鉄製クド
（岸民夫さん／山之上町）

今回は、次の方から貴重な資料を寄贈いただきました。
（平成十一年十二月分）